

様式 5

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	アスベスト対策支援事業補助金	開始年	平成 22 年度
----------------	----------------	-----	----------

団体名	建築物所有者
-----	--------

助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	・函館市アスベスト対策支援事業補助金交付要綱
-------------------------	------------------------

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	民間建築物におけるアスベストの含有調査費用を補助する。
目 的	(目 的) 既存建築物で使用されているアスベストの含有の有無を知ること、市民の健康被害の防止策につなげていくことを目的としている。
・ 効 果	(効 果) 市民の健康被害防止につながる。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	自己負担	計
		市	その他					
収 入	23 (決算)		160					160
	24 (決算)		432					432
	25 (決算)		420					420
	26 (決算)		0					0
	27 (決算)							0
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
	23 (決算)			160				160
	24 (決算)			432				432
	25 (決算)			420				420
	26 (決算)			0				0
27 (決算)			0				0	

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	アスベスト対策支援事業補助金
----------------	----------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・アスベスト含有調査で建物の安全性を確認する。 ・アスベスト飛散による市民の健康被害の予防につながる。 ・アスベストの有無は、健康被害対策において最優先課題となっている。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	アスベスト含有調査を促進することができる。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	自主性の視点は、当該事業には合致しない。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	アスベスト含有調査に係る費用の負担軽減から、金銭的支援は有効である。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="checkbox"/>	アスベストの飛散防止措置等は建築基準法等で規制されており、健康被害対策として国が全額負担で調査費用を補助しているため。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	アスベスト対策支援事業補助金
----------------	----------------

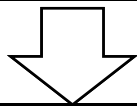
○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
 平成7年度に実施したアンケート結果から, アスベストが使用されている可能性がある建築物約50棟のうち, 平成22年度～平成25年度までに15棟を調査した。

(達成状況)
 《利用状況等》

- ・H22 5棟 → 検出 1棟
- ・H23 2棟 → 検出 0棟
- ・H24 4棟 → 検出 1棟
- ・H25 4棟 → 検出 2棟
- ・H26 0棟
- ・H27 0棟

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	

○今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続 <input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> その他	(見直しの内容) (見直しの時期)
(廃止の理由) (廃止の時期)	(その他の内容) 市民の健康被害防止のため現行制度とするが, 国のアスベスト対策による補助事業 (国負担10/10) であるため今後, 国の制度の改正があれば, それに合わせて見直しを検討する必要がある。

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	次回チェック年度(予定)
平成 28 年度		平成 28 年度